



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社JMS

上場取引所 東

コード番号 7702 URL <http://www.jms.cc/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 奥窪 宏章

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長

(氏名) 遠藤 正樹

TEL 082-243-5844

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	13,579	0.6	630	586.6	685	265.9	659	—
2020年3月期第1四半期	13,494	△3.2	91	224.9	187	132.0	48	111.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 826百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △265百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	27.05	—
2020年3月期第1四半期	1.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	66,435	—	33,077	—	—	49.6
2020年3月期	66,567	—	32,470	—	—	48.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 32,945百万円 2020年3月期 32,336百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.00	—	9.00	17.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	8.50	—	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,500	1.6	2,000	△13.6	2,200	△17.7	1,600	△19.1	65.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	24,733,466 株	2020年3月期	24,733,466 株
2021年3月期1Q	348,867 株	2020年3月期	348,867 株
2021年3月期1Q	24,384,599 株	2020年3月期1Q	24,376,876 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「かけがえのない生命のために」の創業精神の下、「医療を必要とする人と支える人の架け橋となり、健康でより豊かな生活に貢献することですべての人々を笑顔にする」ことを目指して、経営の品質と企業価値の向上に努めております。事業活動としましては、ホスピタルプロダクツ ビジネスユニットでは輸液・栄養領域を、サージカル&セラピー ビジネスユニットでは透析領域及び外科治療領域を、ブラッドマネジメント&セルセラピー ビジネスユニットでは血液・細胞領域を中心にそれぞれ事業を展開し、製品の開発、生産、販売を進めております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期に比べ85百万円増加の135億79百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。利益につきましては、増収効果に加え、原価率の改善や販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は6億30百万円（前年同四半期比586.6%増）となりました。また、持分法による投資利益の計上などにより、経常利益は6億85百万円（前年同四半期比265.9%増）となり、特別利益での補助金収入や法人税等を加減した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べ6億11百万円増加の6億59百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

検診用手袋や薬剤調製・投与クローズドシステム「ネオシールド」の販売が増加したものの、輸液セットの販売が減少したため、売上高は93億67百万円（前年同四半期比1.6%減）となりました。また、セグメント利益については、減収影響はあるものの、原価率の改善に加え販売費及び一般管理費の減少により5億51百万円（前年同四半期比114.3%増）となりました。

(シンガポール)

西アジア向けの血液バッグの販売が増加したため、売上高は51億51百万円（前年同四半期比13.1%増）となりました。また、セグメント利益については、増収効果により2億78百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。

(中国)

フィリピンへの生産移管により日本向けの輸液セットの販売が減少したため、売上高は5億87百万円（前年同四半期比12.0%減）となりました。また、セグメント利益については、減収影響があるものの、労務費の減少により前年同四半期に比べ32百万円増加の22百万円となりました。

(フィリピン)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う生産活動の一時的な停止を受け、日本向けの輸液セットの販売が減少したため、売上高は4億92百万円（前年同四半期比23.0%減）となりました。また、セグメント損益については、販売費及び一般管理費の減少により前年同四半期に比べ19百万円改善の49百万円の損失となりました。

(ドイツ)

AVF針（血液透析用針）の販売が増加したため、売上高は7億96百万円（前年同四半期比0.9%増）となりました。また、セグメント利益については、増収効果により、72百万円（前年同四半期比34.7%増）となりました。

(その他)

売上高は9億47百万円（前年同四半期比26.5%減）、セグメント利益は14百万円（前年同四半期比69.2%減）となりました。

なお、上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億31百万円減少の664億35百万円となりました。資産、負債及び純資産の内容は次のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ40百万円減少の370億47百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が減少したためであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ90百万円減少の293億88百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が減少したためであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ5億30百万円増加の224億25百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が増加したためであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ12億69百万円減少の109億32百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が増加したためであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ6億7百万円増加の330億77百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益が増加したためであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.0ポイント上昇の49.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

経営環境には依然として不透明さが残るため、現時点におきましては、2021年3月期通期の連結業績予想について、2020年5月22日公表時から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,765	5,467
受取手形及び売掛金	15,683	14,880
有価証券	254	257
商品及び製品	7,735	8,373
仕掛品	2,787	2,925
原材料及び貯蔵品	3,928	4,286
その他	962	886
貸倒引当金	△29	△30
流動資産合計	37,088	37,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,358	8,325
機械装置及び運搬具（純額）	7,807	7,677
その他（純額）	7,805	7,775
有形固定資産合計	23,970	23,778
無形固定資産	538	527
投資その他の資産		
投資その他の資産	4,980	5,093
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	4,969	5,083
固定資産合計	29,479	29,388
資産合計	66,567	66,435

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,446	8,386
短期借入金	4,189	4,697
1年内返済予定の長期借入金	3,402	3,250
未払法人税等	571	416
賞与引当金	1,060	569
その他	4,224	5,104
流動負債合計	21,895	22,425
固定負債		
長期借入金	9,986	8,716
役員退職慰労引当金	116	113
退職給付に係る負債	731	785
資産除去債務	134	136
その他	1,232	1,180
固定負債合計	12,201	10,932
負債合計	34,096	33,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,411	7,411
資本剰余金	10,362	10,362
利益剰余金	15,932	16,372
自己株式	△270	△270
株主資本合計	33,435	33,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	203	251
為替換算調整勘定	△1,302	△1,181
その他の包括利益累計額合計	△1,098	△930
非支配株主持分	133	132
純資産合計	32,470	33,077
負債純資産合計	66,567	66,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	13,494	13,579
売上原価	10,040	9,802
売上総利益	3,454	3,776
販売費及び一般管理費	3,362	3,146
営業利益	91	630
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	23	24
持分法による投資利益	94	114
補助金収入	49	2
その他	34	27
営業外収益合計	207	171
営業外費用		
支払利息	49	45
為替差損	54	57
その他	8	14
営業外費用合計	111	117
経常利益	187	685
特別利益		
固定資産売却益	0	1
補助金収入	—	170
特別利益合計	0	172
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産廃棄損	0	0
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	187	856
法人税、住民税及び事業税	93	128
法人税等調整額	44	69
法人税等合計	138	198
四半期純利益	49	658
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	48	659

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	49	658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	47
為替換算調整勘定	△310	120
その他の包括利益合計	△314	168
四半期包括利益	△265	826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△260	826
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 2	合計
	日本	シンガ ポール (注) 1	中国	フィリ ピン	ドイツ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	8,757	2,326	329	1	789	12,204	1,289	13,494
セグメント間の内部 売上高又は振替高	758	2,226	338	637	0	3,961	—	3,961
計	9,515	4,553	667	639	789	16,165	1,289	17,455
セグメント利益又は損失(△)	257	247	△10	△69	53	479	45	525

(注) 1 「シンガポール」の区分は、生産体制を相互に補完し一体とした事業活動を行うインドネシアの現地法人を含んでおります。

2 「その他」の区分は、国内子会社及びアメリカ、韓国、タイの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	479
「その他」の区分の利益又は損失(△)	45
セグメント間取引消去	△442
持分法投資利益又は損失(△)	94
その他の調整額	9
四半期連結損益計算書の経常利益	187

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 2	合計
	日本	シンガ ポール (注) 1	中国	フィリ ピン	ドイツ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	8,690	2,853	300	2	785	12,631	947	13,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	677	2,298	287	489	11	3,763	—	3,763
計	9,367	5,151	587	492	796	16,395	947	17,343
セグメント利益又は損失(△)	551	278	22	△49	72	874	14	888

(注) 1 「シンガポール」の区分は、生産体制を相互に補完し一体とした事業活動を行うインドネシアの現地法人を含んでおります。

2 「その他」の区分は、国内子会社及びアメリカ、韓国、タイの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	874
「その他」の区分の利益又は損失(△)	14
セグメント間取引消去	△311
持分法投資利益又は損失(△)	113
その他の調整額	△4
四半期連結損益計算書の経常利益	685